

10月8日（火）ウサギとカメ

ウサギとカメの話を知っていますか。2人が競争をして、カメが勝つというお話です。普通に走れば、ウサギの方がずっと速いはずなのに、カメが勝ちます。ウサギ



は負けます。ウサギは途中で寝てしまうという話もあります。

さて、なんでウサギは負けてしまったのでしょうか。皆さんは、この話で何を考えますか。

「油断をしてはいけない」「休むのは、ゴールしてから」

「いつでも全力でやらないといけない」

どれも正しいと思いますが、校長先生はウサギとカメがめざしたことの違いが大きいと思います。ウサギはカメに勝つことだけを考えていた、だから途中で休んでも大丈夫だと思った。しかしカメは違います。ゴールをめざして一步一步、コツコツと歩いた。勝ち負けよりも、ゴールだけをめざして歩いた。

何のためにがんばるのか。それを見失ってはいけないという話だと思います。

村越 新